

平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	独立行政法人日本芸術文化振興会施設整備に必要な経費		担当部局庁	文化庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度	平成15年度・なし		担当課室	長官官房政策課		政策課長 清水 明		
会計区分	一般会計		政策・施策名	XⅢ 文化による心豊かな社会の実現 XⅢ-1 芸術文化の振興				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	独立行政法人日本芸術文化振興会法 第3条		関係する計画、 通知等	中期目標、中期計画、業務方法書				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	独立行政法人日本芸術文化振興会が設置する建物、付属施設及び敷地の整備充実により、安全かつ円滑な進行による質の高い公演事業の提供及び劇場利用者や出演者に対する安全で快適な観劇空間の確保等を図り、もって我が国の伝統芸能の保存・進行を図るとともに、我が国の現代舞台芸術の振興・普及を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	独立行政法人日本芸術文化振興会が設置する建物の老朽化や設備の経年劣化等への対応のために必要な整備の実施及び敷地の購入							
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	615	412	114	78	2,048	
		補正予算	-	-	2,128			
		繰越し等	2,530	-	△ 2128	2,128		
		計	3,145	412	114	2,206	2,048	
	執行額		3,081	412	112			
	執行率 (%)		98.0%	100.0%	97.9%			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	・施設整備 建物の老朽化や設備の経年劣化等への対応のために必要な整備の実施 ・敷地の購入		成果実績		・劇場等の安全かつ良好な施設環境を維持するとともに、業務の目的・内容に適切に対応するため、設備の耐用年数、経過年数や稼働状態を考慮しながら、長期的視野に立った整備計画のもとに実施している。 ただし、平成24年度補正予算については、平成24年度中の執行が困難だったため、翌年度に全額繰り越した。 ・国立劇場おきなわの土地購入については、公社所有の劇場用地取得を計画的に実施し、平成24年度をもって完了した。			
			達成度	%	100			
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	施設設備の整備件数		活動実績 (当初見込み)		16	1	2	
単位当たり コスト	—		算出根拠	—				
平成25・26年度 予算内訳	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	独立行政法人日本芸術文化振興会施設整備費補助金		78 百万円	2,048 百万円	「新しい日本のための優先課題推進枠」2,048百万円 「国立の美術館・博物館・劇場の機能強化に関する提言(平成25年5月17日:自民党文化伝統調査会)」において、施設設備の整備など、ナショナルセンターとしての役割の重要性が求められていることから、更なる機能強化に必要な経費を平成26年度に要求するため。			
	計		78 百万円	2,048 百万円				

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国 費 投 入 の 必 要 性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	・当該法人は、我が国古来の伝統的な芸能の公開、伝承者の養成、調査研究等を行い、その保存及び振興を図っており、安定的に当該業務を行う必要があることから、財政的基礎となる土地の購入は優先度が高い事業である。 また、劇場施設の整備についても、高齢者、障害者等を含めた劇場の快適な観劇環境を確保するために必要な優先度の高い事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			—		
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	・浦添市土地開発公社及び沖縄県土地開発公社が保有する土地を適正な鑑定評価に基づき購入するものであり、支出先、購入価格は、いずれも妥当である。 また、劇場施設の整備については、快適な観劇環境の整備を目的とした真に必要な事業であり、一般競争入札により、適正なコストで実施されている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）			—		
事 業 性 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			—	・国立劇場おきなわの土地購入は計画どおり平成24年度をもって完了し、有効に活用されていると認められる。劇場施設の整備についても、優先度の高い事業を計画的に進め、有効に活用されていると認められる。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 （役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）			—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点 検 結 果	・必要な施設整備を計画的に実施していると認められる。 ・平成24年度補正予算については、平成25年度に全額繰り越されているが、緊急経済対策という予算の趣旨を踏まえ、今後、早期の執行が望まれる。					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現 状 通 り	1. 事業評価の観点：本事業は、独立行政法人に対する施設整備費の補助事業であり、計画的な施設整備実施の観点から検証を行った。 2. 所 見：必要な施設整備を計画的に実施しているものであり、平成24年度においては概ね計画通りに予算執行されたものと考えられる。今後も引き続き整備規模の適正化やコスト縮減に留意しつつ、必要な機能強化を計画的に図るとともに効果的・効率的な整備実施に努めることとし、現在の事業内容を維持すべきである。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現 状 通 り	—					
備考						
関係する計画、通知等については以下を参照。 ○中期目標 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/dokuritu/chuuki/geijutu.htm ○中期計画 http://www.ntj.jac.go.jp/assets/files/about/document/chuukikeikaku03.pdf （日本芸術文化振興会HPへリンク） ○業務方法書 http://www.ntj.jac.go.jp/assets/files/about/document/gyomuhouhou2003.pdf （日本芸術文化振興会HPへリンク）						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0469	平成23年	0387	平成24年	0410

文化庁 施設整備費補助金114百万円

事業概要

独立行政法人日本芸術文化振興会の設置する建物及びその敷地並びに附属施設の整備充実を図るため、日本芸術文化振興会が行う施設の整備に要する経費に対して補助を行う。

〔交付〕

【A】

独立行政法人日本芸術文化振興会
112百万円

【B】

国立劇場おきな
わ土地購入
56百万円

国立劇場お
きなわ土地

【C】

新国立劇場エス
カレーター設置
工事
56百万円

新国立劇場
エスカレー
ター設置工

〔随意契約〕

【b-1】

浦添市土地
開発公社
35百万円

〔随意契約〕

【b-2】

沖縄県土地
開発公社
21百万円

〔一般競争〕

【c-1】

株式会社竹
中工務店
56百万円

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかにつ
いて補足する)
(単位: 百万
円)

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者につい て記載する。使 途と費目の双方 で実情が分かる ように記載)	A.独立行政法人日本芸術文化振興会					
	費 目	使 途	金 額 (百万円)			
	事業費	施設・設備の整備にかかる工事費 所有施設が所在している敷地の購入費	112			
	計		112			
	B.国立劇場おきなわ土地購入			C.新国立劇場エスカレーター設置工事		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	事業費	所有施設が所在している敷地の購入費	56	事業費	施設・設備の整備にかかる工事費	56
	計		56	計		56
	b-1.浦添市土地開発公社			c-1.株式会社竹中工務店		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	物件費	所有する不動産(土地)の購入	35	工事	新国立劇場エスカレーター設置工事	56
	計		35	計		56
	b-2.沖縄県土地開発公社					
	費 目	使 途	金 額 (百万円)			
	物件費	所有する不動産(土地)の購入	21			
	計		21			

支出先上位10者リスト

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率※
1	浦添市土地開発公社	国立劇場おきなわの土地購入	35	随意契約	—
2	沖縄県土地開発公社	国立劇場おきなわの土地購入	21	随意契約	—

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率※
1	株式会社竹中工務店	新国立劇場エスカレーター設置工事	56	1	—

※同種その他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため非公表としている。